

空き地・山林対策について

林 昌子 議員

質問 平成19年9月一般質問において、「美浦村環境美化条例」の制定を求めました。現在、住宅地对住宅地で指摘のあった放置地には通知を出し、管理を促していますが、宅地对山林に關しては、行政は介入できません。

地権者と近隣住民とよい関係で共存できるための、本村独自の条例制定が必要と考えます。

また、あわせて①空き地や山林の管理に対する苦情、問い合わせ件数②通知を受け、草刈り等の実施件数をお伺いします。

答弁（経済建設部長） 事務的な部分で、①平成24年度80件②平成25年度空き地想定物件数1777件、村

へ委託604件、自身で管理349件、残りの方へは、条例に基づき雑草除去命令書を2回送付しています。

環境美化条例の制定は、空き缶条例、草刈り条例を一本化した形で、本年度中の制定を検討していきますが、山林の適正管理を盛り込むのは、今の状況では難しいと考えます。

答弁（村長） 環境美化条例について、法律を越えるような条例はできません。また、罰金を条例の中でつくった土浦市もあります。どのような効果が出ているかも含め、検証する必要があると考えます。

美浦村で環境美化条例を制定するに当たっては、空き地・山林対策について条

文に含めるかどうか、検討してまいります。

ワクチンの無料化について

質問 乳幼児が健康で元気に育つ環境整備の一環として、麻疹、風疹、おたふく、水痘、ロタ等のワクチン接種の無料化を検討できないか、また、年齢問わず、B型肝炎の不活性ワクチン接種に対する助成も、あわせて検討できないか、重ねてお尋ねいたします。

答弁（保健福祉部長） まず麻疹・風疹の予防接種は、この2つの混合ワクチンのMR接種と単体での定期接種の対象年齢の方は、全額公費負担です。水痘・おたふく風邪は来年度より公費助成できるよう、具体的な助成金額、対象年齢等を検討したいと考えています。ロタ・B型肝炎について

は、国、県内市町村の動向を見ながら、接種を希望する方の負担を軽減する任意予防接種の公費助成については、対象者、公費助成額と財政状況、あわせて考慮し、計画的に取り組んでいきたいと思えます。

答弁（村長） 来年度に向けて、おたふく風邪、水痘については、早速予算に計上したいということや、そのほかの部分についても、よその自治体におけることをらぬよう、子育て支援、少子化の部分の一つの歯どめと考え、対応の仕方を考えていきたいと思えます。

